

第5回 宮本三郎記念デッサン大賞展

明日の表現を拓く

応募作品総数 979点

宮本三郎記念デッサン大賞展は「明日の表現を拓く」をキャッチフレーズに、デッサンの既成概念を打ち破る新しい表現を求めた小松発の全国コンクールです。7月24日、25日に審査が行われ、入賞13作品、入選37作品が選ばれました。

【小松展】会期 9月28日(土)～12月15日(日) ところ 宮本三郎美術館
【東京巡回展】会期 令和2年1月25日(土)～3月15日(日) ところ 世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

大賞 思い出のコラージュ
植野 大作(山口県)



宮本三郎記念賞
こち 二ノ宮 美羽(東京都)



優秀賞(2点)

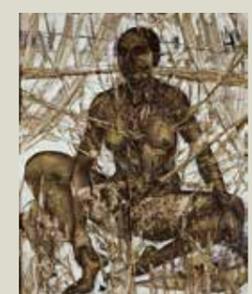


MUGIWARA
中西 徹(三重県)

佳作(4点)



ぼくとときみ#2
大泉 安(愛知県)



Trace of surrender
[降伏の痕跡]
馬場 敬一(東京都)



Touch Drive
Painting#1
平林 純(京都府)



シャトル
湯浅 景子(愛知県)



BREAD・19-5
倉田 和夫(茨城県)

協賛特別賞 どこかの 尾形 愛(東京都)
荒井良二賞 アロハの心で 寺賀 淳子(金沢市)

小澤基弘賞 旅の途中 貝塚 歩(東京都)
町田久美賞 LAND○,LAND△ 市橋 美佳(岐阜県)

皆川明賞 武蔵ヶ辻の冬景色 竹多 道栄(金沢市)

問い合わせ 宮本三郎美術館 ☎20・3600

広報 小松 9

No.1172
SEP.2019
KOMATSU Monthly



非常食を常備してあるわよ!

非常持ち出し袋の中身を点検しよう



防災月間 9月は家族で「防災会議」



わが家の地震対策

クラシックときたら



連絡が取れなくなったときの集合場所を決めよう!



広報 小松 9 2019. SEP No.1172

お問い合わせ先
「広報小松」
つづいて活用ください。

2019年9月1日発行(毎月1日発行) ■発行・編集:小松市広報秘書課
〒923-8650 石川県小松市小幡出町91
☎0761-24-8016 FAX0761-24-5563 (広報広聴担当直通)

■Eメール koho@city.komatsu.lg.jp
■ホームページ シティドリス https://www.city.komatsu.lg.jp/
■小松市役所問合 合わせ ☎0761-20-0404



9月は
防災月間

JR明峰駅前、正蓮寺町に設置しています。



▲災害対応型自動販売機

緊急時には電光掲示板に災害情報が流れたり、飲料を無料で提供したりします。

特集

グラツときたら

わが家の地震対策

全国で発生する地震。皆さんの備えは万全ですか？
勤務中や外出時、家で一人のときに地震が発生しても落ち着いて行動できるように、もしもに備えた地震対策を家族みんなでイメージしておくことが大切です。

問い合わせ

防災安全センター

☎24・8150

自分自身や家族の命と財産を守るために

地震、洪水、大雪、台風など、全国的に自然災害が相次いでいます。災害は時として、想像を超える力で襲ってきます。

防災対策で大切なことは、一人ひとりが自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」と言われています。しかし、南海トラフ地震のような大規模災害が発生した場合、「公助」の限界について指摘されています。

いま一度、自分自身で命を守るための備えや、地域でできる取り組みについて、考えてみましょう。

外出編

その場に合った身の安全を確保できるよう、外出時の行動も確認しておきましょう。

人の多い場所では

公園など、できるだけ広い場所に避難するか、耐震性の高い、比較的新しい鉄筋コンクリートの建物に逃げ込みます。

スーパー・コンビニでは

陳列棚から離れ、踊り場や柱の近くへ移動します。また、買い物かごやかばんを被ってその場にしゃがみ、安全を確保します。

車の中では

ハザードランプを点灯して徐々に減速。道路左側に止めてエンジンを切り、揺れが収まるまで待機します。

自宅編

地震発生時の行動手順をイメージしておきましょう。

地震がきた瞬間、どうする!?

STEP1 3秒



すぐに物が「落ちてこない・倒れてこない・移動しない」場所に移動し、自分自身の命を守ることを最優先に考えて行動してください。

揺れが収まったら、何をすればいい?

STEP2 3分



散乱したガラスなどを踏まないよう靴を履き、テレビなどから災害情報を確認します。火の始末は、揺れが収まったあとに慌てずに行いましょう。

安全を確保したら、次の行動へ

STEP3 3時間



隣近所で助け合い、声を掛け合って避難しましょう。余震に注意し、屋外では瓦の落下、ブロック塀の崩壊などの可能性がある場所には近づかないこと。



防災対策ワンポイント

家庭で

日頃の備蓄と防災グッズの準備を



水だけでご飯ができる非常食もあります

ちよつと多めに食材を買い置きして食べた分を買い足す「ローリングストック」を実践すれば、備蓄ゼロを防げます。また、大人用とは別に、子供用の防災グッズを用意し、子供だけで避難する事態にも備えておきましょう。



家族でチェック！命を守る情報・ルール

わが家の防災ファイル

災害時の避難場所の確認や避難方法などを家族で話し合う際の、基本的な内容をまとめた冊子です。家の中の目に付きやすい場所に置いて活用しましょう。



2019年1月に全戸配布、転入時に配布

感震ブレイカー購入費用の一部を補助

設定値以上の揺れを感知したときに、ブレイカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具「感震ブレイカー」を設置しましょう。

消防本部地域ほうさい課 ☎20・2709

市からの防災情報

- ・ 防災行政無線
 - ・ 市ホームページ「防災情報」
 - ・ 消防本部災害メール
 - ・ Yahoo! 防災速報
 - ・ Yahoo! 防災速報
- ヤフーサイト上に小松市の防災情報の掲載や、「Yahoo! 防災速報」アプリを通じて緊急情報や様々なリスク情報が配信されるようになりました。

企業で

当事者意識を持った訓練を



各専門店に非常用持ち出し袋とヘルメットを常備しています。また、防災意識向上のため、最善の避難経路を各班の地区隊長が考えるなど、実践を意識した訓練を実施しています。



イオンモール新小松オペレーション担当 佐々木 晴夏さん



グラツときたら「3・3・3」の心構え

9月は
防災月間

数字で見る火災発生状況

火災発生件数



【主な火災原因】(平成30年)

- 1位 たばこの不始末
- 2位 放火・放火の疑い
- 3位 電灯・電話等の配線からの発火

稚松はつらつ協議会

稚松校下では、「結ネット」というスマートフォン向け電子回覧板アプリの導入を予定しています。地域のイベントや市からのお知らせを配信するほか、災害時の安否確認や、避難訓練でも活用できればと考えています。



稚松はつらつ協議会
マネージャー 今森達也さん

数字で見る自主防災組織

市内の全町内において、自主防災組織が結成されています。市では、毎年各町の活動を5段階で評価し、S・Aランクの町内を増やすことを目指しています。

S・Aランク町内数



自主防災組織

自主防災組織は、地域住民が協力し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動する組織です。吉竹町では毎月勉強会を開き、町内の危険箇所をマップにまとめたり、防災意識調査を実施したりしています。また、毎年実践を意識した防災訓練を行うなど、地域一丸となって積極的な防災活動に取り組んでいます。



自主防災組織Sランク 吉竹町防災担当
(左から)高野 明美さん、雅豊さん



多文化防災チーム
リーダー 真田 里織さん
(ウルグアイ出身)

多文化 防災チーム

昨年、しみん救護員と防災士による多文化防災チームを結成しました。メンバーは日本、ブラジル、中国、ウルグアイなどの出身者で構成されています。外国人向けの防災キャンプを通じて避難所生活の体験や避難場所の確認を行うなど、外国人にも防災意識を持ってもらう活動を続けています。



▶防災キャンプでは、ダンボールでベッドやトイレを作るなど、避難生活で役立つ知恵を共有しました。

小松市女性防火クラブ 連合会

感震ブレーカー設置の呼び掛けや火災予防チラシの配布、町内会やこども園での紙芝居による防災意識の向上など、様々な活動を通して地域における防火・防災の普及啓発を進めています。昨年発足35周年を迎え、これからも地域の一番身近な存在として、みんなにやさしい安心安全なまちづくりに取り組みます。



小松市女性防火クラブ連合会
(左から)副会長 寺井 和子さん、会長 前川 弘子さん、副会長 中崎 くみ子さん



小松市校下女性協議会
会長 西田 頼子さん

地域の防災リーダーたち

防災士

災害発生直後における避難誘導、避難所開設などでリーダーシップを発揮するのが防災士の役割です。災害に備え、防災に関する講演を受講するなど、日々スキルアップに努めています。

避難所では、授乳や着替え場所の確保など、女性への配慮が不可欠です。女性だからこそ気付く視点もあり、今後女性の防災士が増えることを期待しています。



小松市校下女性協議会では、毎年防災教室を開催。昨年は、ポリ袋でできる災害食の作り方を実践しました。

しみん救護員

しみん救護員は、災害時に応急手当のリーダー役を務めます。月津校下では、しみん救護員同士で切磋琢磨しながら応急手当の知識・技能向上に努めています。育児・家事などをしながらの活動ですが、自分が頑張ることで自然と地域の皆さんが応援してくれるおかげもあり、続けられています。

これからは、救護に役立つ知識を動画やSNSで発信することで、救急活動の輪を広げていきたいです。



月津校下しみん救護員
リーダー 亀田 奈々絵さん

数字で見る小松の防災力

- 防災士
498人(女性137人)
165町内(町内配置割合67.1%)
- しみん救護員
509人(女性231人)
131町内(町内配置割合53.3%)
- 多文化防災チーム
18人(外国人を含む防災士・しみん救護員)
- 避難所運営協議会
18校下・地区 (平成31年3月31日時点)

地域の結束で安心、安全のまちへ



大学・研究機関

日頃、河川や湖沼の水環境研究を行っており、2012年から小松の皆さんと共同で木場潟の有機汚濁の原因を調査しています。調査結果は、公開フォーラムなどで発信しています。ぜひ参加ください。



金沢大学 教授
(金沢大学環日本海域環境研究センター長)
長尾 誠也さん

企業

水質汚濁の原因の1つである水中の窒素、リンを吸着・除去するため、浮島を浮かべて水中につるしたグリーンピズを定期的に回収・交換する実験を行いました。現在は、土壌改良材としてのグリーンピズの利用拡大を図っています。



小松マテール株式会社 理事
木場潟浮島プロジェクト担当
茶谷 秀樹さん

多様なパートナーシップによる 水質浄化の取り組み

木場潟の環境保全に関しては、様々な団体から協力いただき、活動の輪が広がっています。その中から、活動事例の一部を紹介します。

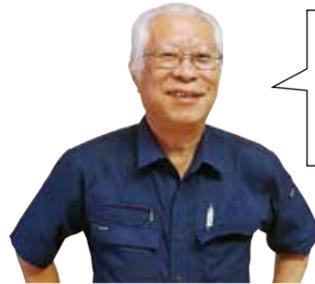
市民団体

木場潟の水質浄化と生態系保全を目指しています。市民の皆さん・企業・大学・行政と連携し、誰もが気軽に参加できる活動を企画していきます。



木場潟再生プロジェクト
リーダー 土田 準さん

一人ひとりの小さなアクションが
地域を創る大きな力に



周辺8町の広域団体です。木場潟クリーン作戦(毎年3月第3日曜日)では、約1,200人が参加します。

木場潟を美しくする会
会長 山本 政廣さん

地域の皆さんとともに、水生生物の保護や観察などを通して、子供たちの環境教育を行っています。



木場潟公園協会
代表理事 藤田 勝男さん



シンボル「木場潟」を 未来へ

問い合わせ エコロジー推進課 ☎24・8067

カヌーの国際大会や2020年に向けた9カ国の事前合宿の決定など、世界から注目されている木場潟。2023年の北陸新幹線小松開業により、霊峰白山を望む最高の車窓景観でさらに魅力が高まります。また、水郷木場潟を次世代につなげようと、市民団体や企業、大学などが連携し、保全活動が進められています。自然、文化、交流、健康づくりの拠点機能を高めるため、市民の皆さんも一緒にできないか考えてみませんか。

SDGsを先取り

こまつモデルの取り組み

年間来園者は75万8,600人
(過去最多)

2023年 2022年 2020年

北陸新幹線小松開業
「最高の車窓景観」を全国にPR
東園地「里山再生」による魅力
整備(コマツ協力)

木場潟公園開園
40周年記念をお祝い

目標来園者数
100万人



目指す指標：木場潟COD[※]値
2017年 8.6mg/l → 2021年 5.0±1mg/l 以下
※COD(化学的酸素要求量)：水の汚れの程度を示す指標

2019年

世界から注目されるカヌー競
技の拠点へ
東京オリ・パラ事前合宿
9カ国決定(日本を含む)
100年ぶりにハス
の群生地が復活



水質改善が進んだことで「二
ホンイシガメ」(準絶滅危惧
種)と「マシジミ」(絶滅危惧
種の生息を確認)

2018年

木場潟一周6.4kmを桜でつなぐ
回廊でお客様を歓迎するため、
桜を植樹

2015年 2014年

「第66回全国植樹祭」開催

木場潟浮島プロジェクト始動

2012年

水質改善に向けた金沢大学と
の連携スタート
学術的な観点による水質・
生態系調査へ

2004年

市民団体「木場潟再生プロ
ジェクト」結成
市民・企業・行政のパート
ナーシップへ

1982年頃

公園開設を機に、住民主体の
清掃活動や家庭の排水対策が
本格化





東京オリンピック・パラリンピックを未来へつなごう

vol.6

知る、学ぶ、パラリンピックの歴史

世界最高峰の障がい者スポーツの祭典「パラリンピック」。今回は、パラリンピックが現在の形に至るまでの歴史などを紹介します。

パラリンピックの原点

1948年、イギリスロンドン郊外にあったストーク・マンデビル病院で医師をしていたルードウィヒ・グットマンは、第二次世界大戦で主に脊髄を損傷した車いすの兵士たちのリハビリの一貫として、病院内でアーチェリー大会を開催しました。これがパラリンピックの起源とされています。

この大会は毎年開催され、1952年にはイギリスだけでなくオランダも参加し「第1回国際ストーク・マンデビル大会」という名の国際大会へと発展します。そして1960年、オリンピックが開催されたローマで行われた大会では23カ国、400人が参加し、このローマ大会が第1回パラリンピックと位置付けられています。

すべての障がい者が参加できる大会へ

第2回パラリンピックと言われる「国際身体障がい者スポーツ大会」は、1964年の東京オリンピック直後に行われました。この大会に尽力したのが、



リオデジャネイロパラリンピック、パラカヌー銅メダリストのカイオ・リベイロ選手(左から2人目)はブラジル出身で、9月中旬から1カ月間、木場漕カヌー競技場で合宿を行います(写真は、2年前に第一小学校を訪問した際の様子)。

オリ・パラ豆知識

パラリンピックの「パラ」とはどんな意味？

「パラ」はギリシア語の接頭語で、英語の「パラレル」の語源となった言葉です。「並行、沿う」という意味があり、パラリンピックは「もう一つのオリンピック」と解釈されています。1988年のソウル大会から正式名称となりました。

【参考】日本パラリンピック委員会、(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の公式ホームページ

競技性の高い大会への発展

1980年代になると、リハビリの延長として捉えられ、福祉の側面が強かった大会から、徐々に競技性の高いスポーツ大会への変革を望む声が高まりました。1988年のソウル大会からは、オリンピック組織委員会が開催するパラリンピックを初めて連動して開催。パラリンピックもまた障がい者スポーツの最高峰と見なされるようになりました。

2020東京パラリンピックでは、22競技540種目、史上最多の4400人が出場する予定で、パラリンピックは更なる競技スポーツ大会へと発展し続けています。

PICK UP

入場無料

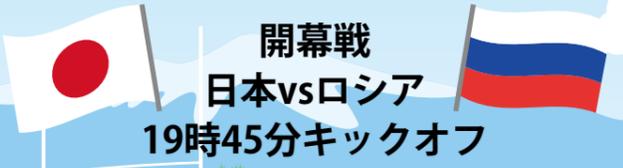
ラグビーワールドカップパブリックビューイング

9月から開幕するラグビーワールドカップ。JR小松駅前の野外特設スクリーンで、日本代表に声援を送りましょう。ラグビーだけでなく、音楽・ダンスのライブステージ、グルメにキッズコーナーもあります。

とき 9月20日(金)17時~22時

ところ 市民公園(JR小松駅西口)

※雨天の場合、JR小松駅高架下



開幕戦 日本vsロシア 19時45分キックオフ

そのほかの日本戦も放映します!

■9月28日(土)15時~

日本vsアイルランド 16時15分キックオフ
会場: 市民交流プラザThe MAT'S

■10月5日(土)18時15分~

日本vsサモア 19時30分キックオフ
会場: 市民交流プラザThe MAT'S

■10月13日(日)17時~

日本vsスコットランド 19時45分キックオフ
会場: 市民公園(JR小松駅西口)

※どんどんまつりと同日

ONE FOR ALL ALL FOR ONE



ラグビーの魅力、小松高校ラグビー部員と卒業生に伺いました



▲(左から)小松高校1年清水秀人さん、瀬尾小春さん、金沢工業大学4年の安原慶司さん

ラグビーの面白いところは? パスにもいろいろな投げ方があり、奥深い競技です。身体をぶつけ合う場面は、本当に迫力があります。また、トライを取るためにチームが一つになるところも魅力です。

ラグビーワールドカップの一番の楽しみは? 日本の決勝トーナメント進出に期待です!

イギリスとカナダからトップアスリートがやってくる! サイン会もあるよ。



詳しくは石川県事前合宿誘致ホームページまで



問い合わせ 石川県民文化スポーツ部スポーツ振興課 ☎076・225・1394

そのほか 動きやすく、濡れてもよい服装でお越しください。



パラ・カヌーフェスタ
木場漕で合宿中のオリンピック・パラリンピック選手たちとカヌーを体験しよう。
参加無料

とき 9月8日(日)13時~16時

ところ 木場漕カヌー競技場

内容

○カヌー体験

陸上でのカヌー練習(トレーニング機器など)、水上での記念撮影など

○ステージ

選手紹介、アトラクション、クイズなど

○展示会

カヌー競技の紹介やトレーニング機器の展示

持ち物 タオル、雨具、帽子、飲み物

美 展覧会「九谷の現在」

会期 9月6日(金)～10月14日(月・祝)

名工選「NEXT九谷」

九谷焼の伝統的な技巧や精巧さを継承しながらも、新たな展開を切り開く作品を展示します。

時間 9時～17時(最終入館は16時30分まで)

会場 浅蔵五十吉美術館(能美市泉台町南1)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 一般430円、75歳以上320円、高校生以下無料



カラフル・オーナメント・オブジェ・クタニ

表現性を追求した九谷焼作家の立体作品を展示します。

時間 10時～17時(最終入館は16時30分まで)

会場 九谷セラミック・ラボラトリー(若杉町A91)

休館日 水曜日

入館料 一般300円、高校生以下150円

◇記念トークセッション「表現する九谷」

要申し込み

とき 9月16日(月・祝)15時～17時

会場 九谷セラミック・ラボラトリー

定員 50人 参加費 無料

巡 九谷さんぽ

学生ボランティアと九谷焼の産地を楽しく巡り歩きます(荒天中止、申し込み不要)。

①能美コース

とき 9月7日～10月5日の毎週土曜日14時～16時

集合場所 浅蔵五十吉美術館

コース 九谷陶芸村各所

定員 各10人 参加費 無料

②小松コース

とき 10月12日(土)14時～16時

集合場所 九谷セラミック・ラボラトリー

コース 若杉町、八幡周辺の工房など

定員 10人 参加費 無料

郷 九谷饗宴

小松市・能美市の自然、文化、歴史を凝縮したプレミアムな食事会を開催。料理人と九谷焼作家がその日限りの食事を提供します。

①九谷よこちよ

「美味しく九谷を楽しもう！」をテーマに、石川・福井の飲食店が逸品を持ち寄った屋台が並びます。

とき 9月21日(土)、22日(日)11時～15時 ※荒天中止

ところ 能美市九谷焼資料館前駐車場(能美市泉台町56)

②那谷・天外の饗宴 きょうえん 要申し込み

那谷寺を舞台に、九谷・声楽・料理が一夜限りのコラボレーションを果たします。

とき 9月29日(日)17時～20時

ところ 那谷寺

定員 20人
参加費 50,000円

③Y×Y×YArn 要申し込み

九谷焼作家 吉田幸央と料理人 米田裕二による1日限りの食事会。

とき 9月28日(土)ランチ：12時～15時、ディナー18時30分～21時30分

ところ SHÓKUDŌ YArn(吉竹町1-37-1)

定員 各11人
参加費 ランチ：10,000円、ディナー：20,000円(飲み物代別)

知 シンポジウム「KUTANIと加賀の国1200年」

要申し込み

能美市・小松市のイメージの要となる「九谷焼」を地域ブランドとしていかに世界に発信するべきか、九谷焼作家や識者が今後の方向性を展望します。

とき 9月15日(日)14時～17時30分

ところ こまつ芸術劇場うらら小ホール

定員 250人 入場料 無料

申し込み Kutanism公式サイトから

問い合わせ Kutanism実行委員会事務局(観光文化課内)

☎24・8076

QRコード ◀Kutanism公式サイト

http://kutanism.com/



Kutanismとは

Kutanismは、日本を代表する伝統工芸「九谷焼」の産地、小松市と能美市が共同で初開催する祭典です。

古代から脈々と受け継がれてきた思想・哲学や、さまざまな自然の恩恵、時代の価値観や美意識をかけ合わせ、産地の総合芸術祭として“九谷焼/KUTANI”を世界に向けて発信します。

Kutanism趣旨

北陸新幹線が金沢市から県南部の加賀地方・福井県に延伸開業する2023年は、加賀立国1200年にあたる年です。加賀地方に位置する小松市と能美市は、石川が世界に誇る伝統工芸・九谷焼の産地であり、この大きな節目の年を世界に羽ばたくチャンスと捉えています。

Kutanismはこのような背景をもとに生まれた一大プロジェクト。両市が協力して地域資源を活用し、“九谷焼/KUTANI”の世界発信と地域ブランド化に向け、様々な取り組みを進めていきます。

Interview



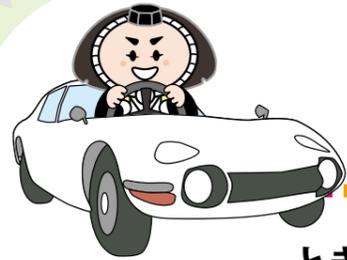
「九谷の現在」総合監修
東京藝術大学大学美術館
館長・教授 秋元 雄史さん

このたび、小松市と能美市において「九谷の現在」をテーマにした展覧会を開催いたします。九谷焼は、石川県に広域的に存在する焼物で、360年以上の歴史を持ち、様々な技法や絵付けによって発展し、今日に至っています。

「九谷の現在」をテーマにした展覧会では、小松市の九谷セラミック・ラボラトリーと能美市の浅蔵五十吉美術館の2つの会場で、九谷焼の現在を概観し、伝統と個性が混ざり合う九谷焼の今日の姿を紹介します。

展覧会は二部構成で、一つ目は、「表現する九谷」と題して、九谷セラミック・ラボラトリーでは、これまでの技法や様式を自らの個性や表現に引きつけて制作する作家、窯元の作品を紹介いたします。二つ目は、「継承の九谷」と題して、能美市の浅蔵五十吉美術館で、伝統を引き継ぎつつ、緩やかに九谷の魅力を広げてきた作家、窯元の作品を紹介します。

ともに現代の九谷を代表する作家たちや窯元の作品が並びます。改めて技法の多様さ、色彩の豊かさ、形態のユニークさなどを感じることができるでしょう。「こんなに幅広い作風が存在するのか」。こんな感想を持たれることでしょうか。現代の九谷をぜひお楽しみください。



こまつ乗りもの動物園

～地球に優しい・人にやさしい～

とき 9月23日(月)祝 10時～16時 ところ こまつドーム

会場でスタンプを集めて、景品をゲットしよう!

体験・チャレンジエリア

自動車の整備やセスナ機フライトシミュレーター、ミニショベルカー操縦、キックバイク体験など色々な体験ができます。



フリープレインエリア

ゴム動力飛行機を作って飛ばしてみよう! 電動ラジコンのデモ飛行もあります(飛行機作成は一部有料)。



フードエリア

おいしいグルメが盛りだくさん。



駐車場について

駐車場の混雑を軽減するため、相乗りでの来場にご協力をお願いします。また、日本自動車博物館駐車場も利用できます。

ドームの外でも

乗りものが楽しめるよ!

■貸しボート無料

乗船場所 木場潟公園南園地
時間 9時～16時(最終受付15時40分)



■ボンネットバス無料乗車体験

こまつドームと日本自動車博物館を往復するバスを30分おきに運行します。

時間 10時～16時



フリープレインエリア

フードエリア

自動運転車乗車体験

グランキャブ

入口

プラレール広場

集会室

なりきりラゲーム

VR体験

はたらくるま大集合エリア

はたらくるま大集合エリア

普段乗ることができない乗りものが大集合! 君はいくつ知っているかな?



尾小屋鉄道開業100周年 記念ギャラリーバスが登場! 記念復刻硬券も販売。

見て・触れて・体験!
カーボン(CO₂)フリー・
ハイテク技術



見て・触れて・体験!

カーボン(CO₂)フリー・ハイテク技術

電気で動く乗りものを体験・体感。ソラえもん号の展示もあります。

■なりきりラゲーム W杯応援!!

自分で色をつけたラゲームを操って、ラゲームを楽しもう。



■WHILL乗車体験

次世代型電動車いすに乗車してみよう。



■UNI-CUB乗車体験

Hondaの近未来パーソナルモビリティに触れてみよう。



■セグウェイ乗車体験

体重移動だけでコントロールできる電動立ち乗りスクーターにチャレンジ!



こまつ乗りものフェスティバル

秋の便

様々なイベントが盛りだくさん。ワクワクドキドキの「乗りものまち」を楽しもう!

問い合わせ 観光文化課 ☎24・8076

祝 尾小屋鉄道100周年

キハ3をなかよし鉄道で走らせよう

とき 9月1日(日)、7日(土)、8日(日)、14日(土)10時～15時30分ごろ
ところ いしかわ子ども交流センター小松館なかよし鉄道
乗車料 無料

キハ3・尾小屋鉾山電車 体験乗車

とき 10月27日(日)13時～15時(30分おきに運行)
ところ 尾小屋鉾山資料館
乗車料 無料



こまつ乗りもの動物園

とき 9月23日(月)祝

詳しくは、左ページへ



'19航空祭 in KOMATSU

とき 9月16日(月)祝 7時45分～15時
ところ 航空自衛隊小松基地

「宇宙エレベーター」3D上映

とき 10月1日(火)～
ところ サイエンスヒルズこまつ
観覧料 大人500円、高校生以下250円



空の日フェスタ2019

とき 10月5日(土)
ところ 小松空港
内容 空港スタンプラリーなど



消防ふれあいフェスタ

とき 10月27日(日)10時～14時30分
ところ こまつドーム
内容 消防車の展示やミニ消防車の乗車体験などが楽しめます。



スカイラインフェスティバル

とき 11月3日(日)祝 9時～16時30分
ところ 日本自動車博物館
内容 歴代のスカイライン100台以上が大集合。



SATOYAMA を元気に！新たな特産品開発



西侯町の「どじょう」
西侯町では、休耕田や耕作放棄地を整備して作られた池で、どじょうを養殖に取り組んでいます。かつては林業や炭焼きで栄えた西侯町ですが、現在は15人と過疎化が進んでいます。増加した耕作放棄地の活用と町の活性化のため、地元の「西侯創造の森振興会」では、耕作放棄地に西侯川から水を引いて池を作り、どじょうの養殖を始めました。近年は、骨が柔らかく泥臭くない味わいが評価されています。

打木町の「みょうこう柿」

打木町にある「みょうこう柿」と呼ばれる柿は、黄、妙光寺(天台宗)の僧が打木町の住民に栽培方法を伝授したという歴史があります。地元の「打木みょうこう干し柿の会」では、乾燥技術を高め、独自の味わいを大切にし、打木ブランドとして商品化する取り組みが始まっています。



赤瀬町の「さるなし」

さるなしは、キウイフルーツに似た風味の甘酸っぱい果実です。2〜3cm程度の大きさで、里山に自生しています。地元の「赤瀬町サルナシ栽培組合」によって、地域産品に磨き上げる研究が進められ、生産量は年200kgと小規模ですが、農業や化学肥料を使用しない安心・安全な特産品の開発に取り組んでいます。



8月末〜10月頃、道の駅などで販売します。



赤瀬町サルナシ栽培組合 組合長 一松重喜さん

北陸新幹線延伸開業に向けた いしかわ魅力“再発見”コンテスト **採択プロジェクト**

小松 SAKETRONOMY
小松+酒+ガストロノミー(美食学)

国内外で活躍する一流シェフを季節ごとに招聘し、小松の食材を使った料理を提供するイベント「小松Saketronomy」。農口尚彦研究所を会場に、招聘シェフは生産現場を訪れ、自ら料理の食材を選定し、季節に合ったコース料理を創作します。民間団体で構成された小松市「美食バレー」実行委員会による取り組みで「美食のまち」のイメージ訴求と食材の魅力を全国に発信しています。



7月に調理を担当しました。美味しい食材が豊富で、とても興奮しました。



アジアベストレストラン50に名を連ねる「祥雲龍吟」(台湾)料理長の稗田良平シェフ(左)と2019年世界唎酒師コンクール総合優勝者でソムリエのChang Huang Lianさん(右)

問い合わせ 農林水産課 ☎24・8078

「食の魅力」を発信！
美味しく元気に！
市では、環境王国こまつのブランド化につながる特産品開発と魅力発信を応援しています。

PICK UP

シェフ絶賛の**食材**グルメ！

西田農園の「有機野菜」

有機JAS認証野菜で有名な西田農園(岩上町)。葉物を中心に100種類の野菜を通年栽培しています。農薬・化学肥料を一切使用せず、素材本来の味を楽しめます。



▲(左から)西田幸恵さん、隆宏さん、俊一さん



◀通年で全国に出荷されています。

本田農園の「かがやきトマト」

本田農園(古府町)の「かがやきトマト」は中玉で皮が薄く、フルーツのように甘い味が特長です。農薬を抑え(一般の50%以下)、健全な土壌で栽培しています。



◀本田雅弘さん

農口尚彦研究所の「日本酒」

農口尚彦研究所(観音下町)は、現代の名工である農口尚彦杜氏の新しい酒蔵。「米の旨味を感じつつもすっきりとしたキレの良さ」に定評があり、世界の日本酒ファンに注目されています。



▲農口杜氏が手掛けた日本酒

美味しい料理と食文化プロジェクト **こまつ地美絵**

小松商工会議所を中心に、市内飲食店や九谷組合・酒造組合が連携してジビエ料理の開発をしています。

“地の恵み”と“美味しい料理”、“美しい九谷焼”の組み合わせから「こまつ地美絵」の名称で、経済・食文化の発展を目指しています。



◀ジビエ処理に携わる地域おこし協力隊の皆さん(左から)田中良子さん、福岡大平さん、池田俊也さん

オープン **ジビエ・アトリエ加賀の国**

6月に整備された「ジビエ・アトリエ加賀の国」は、イノシシ肉の処理加工を行う施設です。北陸三県で初となるトレーサビリティ(生産流通履歴)の管理システムを導入し、「捕獲、加工、包装、販売」の情報を一元管理・公開することで、商品の安全性と流通の透明性を図っています。

4市町(小松市、加賀市、能美市、川北町)と猟友会などで構成された「南加賀ジビエコンソーシアム」が運営し、年間で最大1千頭を処理することができます。



美味しいことはもちろん、安心・安全なイノシシ肉を提供します！



10月から幼児教育・保育の無償化スタート

幼児教育・保育の無償化に関して、概要をお知らせします。

問い合わせ こども家庭課 ☎24・8054

対象者・対象範囲

施設	年齢	世帯	無償化の範囲	申請
保育所 認定こども園	3歳～5歳児	全世帯	全額	不要 (対象者には、9月下旬に園を通じて決定通知書を送ります)
	0歳～2歳児	市民税非課税世帯		
幼稚園	満3歳～5歳児	全世帯	上限25,700円/月	必要 (9月上旬に、園を通じて申請方法をお知らせします)

※無償化の開始年齢(3歳)について

○認定こども園(1号認定)、幼稚園……満3歳から無償

○認定こども園(2・3号認定)、保育所……3歳児クラスになったときから無償



副食費(おかず、おやつ)など

通園送迎費や行事費など実費で徴収する費用は無償化の対象外です。主食費や副食費については右表のとおりですが、下記の場合は副食費が無償となります。

年齢	主食費・副食費
3歳～5歳児	園による実費徴収(保育料に含まず保護者負担)
0歳～2歳児	保育料に含まれています

○年収360万円未満相当世帯の子供

○18歳以下の児童が3人以上いる世帯の第3子以降の子供

預かり保育の利用料【認定こども園(1号認定)・幼稚園】

保育の必要性の認定を受けると、保育料に加え、利用日数に応じて、預かり保育の利用料が無償になります。申請については、園を通じてお知らせします。

○年度当初現在で3歳になっている子供(上限11,300円/月)

○満3歳児で、かつ、市民税が非課税世帯の子供(上限16,300円/月)

児童発達支援等の利用者負担の無償化

就学前の障がいのある子供たちのための児童発達支援等の利用者負担が無料となります。

■対象者 3歳(年度当初現在で3歳以上)から5歳(小学校就学前)までの子供

■無料となるサービス 児童発達支援、保育所等訪問支援など

※現在実費負担している食費などについては、無償化の対象外となります。

■そのほか 無償化にあたり、新たな手続きの必要はありません。詳細はお問い合わせください。

問い合わせ ふれあい福祉課 ☎24・8052

こどもおしごとたいけん2019

市民センター特設会場「こどもものまち」や消防署、こども園などで仕事を体験します。

とき 11月17日(日)午前の部：9時30分～12時10分、午後の部：13時30分～16時10分

ところ 市民センターほか

対象 市内在住の小学生

定員 各200人(応募多数の場合は抽選)

参加費 500円

申し込み 9月20日(金)～27日(金)の間に市ホームページから

問い合わせ こども家庭課 ☎24・8054



10月から消費税率の改定に伴い

公共料金などが改定されます

10月1日以降、消費税の税率が10%(現行8%)になります。

これに伴い、公共施設の使用料のほか、水道料金や下水道使用料などが一部改定されます。ご理解をお願いします。



◎公共施設の使用料、附属設備使用料など

施設名	問い合わせ先
弁慶スタジアム、勸進帳スタジアム、未広相撲場、未広屋内相撲場、未広屋外水泳プール、義経アリーナ、小松屋内水泳プール	スポーツ育成課 ☎24・8139
安宅海浜公園(安宅グラウンド)	
スカイパークこまつ翼(サッカー・ラグビー場など)	
木場潟スポーツ研修センター、念仏林グラウンド、小松市武道館	
こまつドーム(アリーナ、生涯学習センターなど)	
大倉岳高原スキー場(リフト1日券・シーズン券)	緑花公園センター ☎24・8101
ふれあい健康広場(ゴルフ場・キャンプ場)	
公会堂(大ホール、会議室など)	はつらつ協働課 ☎24・8397
市民センター(大ホール、小ホールなど)	
こまつ芸術劇場うらら(大ホール、小ホールなど)	
航空プラザ(会議室、研修室)	観光文化課 ☎24・8130
市民交流プラザ The MAT'S(ホール)	
市民ギャラリーフレ	
仙叟屋敷ならびに玄庵	
ジャパン九谷のふるさと松雲堂	
こまつ曳山交流館みよさ	
大杉みどりの里(宿泊料<大人>)	
空とこども絵本館(ホールなど)	大杉みどりの里 ☎46・1812
サイエンスヒルズこまつ(イベントホールなど)※観覧料は変わりません	空とこども絵本館 ☎23・0033
こまつ食彩工房	ひとものづくり科学館 ☎22・8610
西俣キャンプ場	
道の駅こまつ木場潟(市民農園)	
漁港施設(土砂採取料など)	
デジタル通信施設(市運営の中山間地域のケーブルテレビ、インターネット)	農林水産課 ☎24・8080
	ICT改革課 ☎24・8047

◎水道、簡易水道、下水道(公共下水、地域下水、農業集落排水)(11月検針分より)

項目	問い合わせ先
水道料金、下水道使用料	料金業務課 ☎24・8114

◎小松市民病院

項目	問い合わせ先
文書料(診断書、証明書)、個室利用料など	市民病院総務課 ☎22・7111



東京オリパラ

東京オリンピック・パラリンピック開催まで

あと 10 カ月



▲昨年のこまつ子どもスポーツ大学

こまつ子どもスポーツ大学

東京オリンピック・パラリンピックの日本代表選手が続々と決定してきました。1人でも多くの小松市ゆかりの選手たちが出場できるように、皆さんで応援していきましょう。

今月も前回に引き続き、幼児期の運動に関する話をします。アスリートの多くは、幼児期からの運動経験があります。医科学的にも、神経系統が著しく発達しやすい幼児期に、その80~90%が形成されると言われています。身体を上手に使えると、より大きく、力強く運動できるようになります。

皆さんは「こまつ子どもスポーツ大学」をご存知ですか。小松市が5年前から開催している、ゴールデンエイジといわれるジュニア期に「走る・跳ぶ・投げる」といったスポーツの基本を専門の指導者から学ぶスポーツ教室です。昨年の参加者の中には、20m走の記録が1秒近く早くなった子や立ち幅跳びの記録が約30cmも伸びた子がいたそうです。発育・発達は個人で異なりますが、幼児期の子供たちには、様々な運動を経験させてほしいです。



こまつ子どもスポーツ大学の詳細は、23ページの「くらしのかんづめ」をご覧ください。

問い合わせ スポーツ育成課 ☎24・8139

International City
国際交流
コーナー
KOMATSU

～国際交流員ジェシカのこまつ新発見～ 「恵まれた国」に生まれて困るブラジル人

私が知る限り、ブラジルでは地震が発生しません。大きい波はありますが津波は全くありません。台風はさらっと海を通ることはありますが被害はほとんどありません。竜巻もありません。火山もないし、大雪も降りません。災害といたら大雨ぐらいです。まさしく「恵まれた国」と言ってもおかしくはないですね。

災害がほとんど起こらないので、避難の準備はしなくても良いです。それに、災害が起きた時にはどうするかといった知識を身に着けようとも全然思っていないです。ブラジルではそれが事実です。

一方、日本は災害が多い国だと世界的に知られています。来日したブラジル人もそれを知っていると私は思います。それでも日本に住んでいるブラジル人の家族は、避難の準備を全くしていないと思います。なぜかというと、ブラジルではそんな必要がないので、その必要性に気付いていないのです。いつでもどこでも災害は起きるから準備しないといけないという心配も全くしません。慣れていませんから。

そんな時こそ慣れてる日本人の手助けが必要になります。周りに外国人の家族が住んでいたら、避難の準備はできているかと聞いてあげたり、避難所を教えてあげたりしましょう。できるだけみんなで力を合わせて、一人でも多くの命を守りましょう。災害に備えて、外国人も困らないまちになるといいですね。



▲先月、外国人向けの防災キャンプで避難体験をしました。

問い合わせ 観光文化課 ☎24・8039

2019夏 つららこまつ 花のコンクール大賞

問い合わせ フローラルこまつ実施本部事務局(緑花公園センター内) ☎24・8102

誰もが鑑賞できる花壇やプランターなどの花装飾を対象にしたコンクールです。

真夏の日差しの下で元気な花を咲かせた受賞花壇を紹介します。



大賞

エイキKK ツバキの会(木場町)

ボリュームのあるイポメアとテラスライムの明るい黄緑色が印象的で、他の花との組み合わせも素晴らしく目を引きまします。花壇があることで、田園風景の中に花で彩られた島が浮かんでいるように見え、景観への演出効果としても抜群でした。土づくりでコンポストをうまく利用していたことも高く評価されました。



花水樹賞

金子弘司さん(鷺川町)

遊泉寺銅山跡の公園に植えたシャガの群生は圧巻の光景で、毎年たくさんの方が訪れています。長年の地道な活動が評価されました。



田谷特別賞

木場潟再生プロジェクト

2004年から続く活動の一つで、木場潟における貴重な水生植物(ヒシ・アサザ・ガガブタなどの在来種)などの保護育成活動が評価されました。



イルミネーション賞

沖町町内会

毎回新しいテーマに挑戦し、今回は五輪を表現しました。夜は花壇のデザインにイルミネーションが加わり、見る人を楽しませています。



各部門賞

団体の部

◆一般

【金賞】下粟津町花の会



【銀賞】花みずき会(白嶺町)、糸町町内会

【銅賞】小松市農業協同組合、西軽海町一丁目町内会、道の駅こまつ木場潟

◆児童・生徒

【金賞】安宅小学校



【銀賞】第一小学校、中海小学校

【銅賞】犬丸小学校

◆幼児

【銀賞】あたか認定こども園

【銅賞】白嶺幼稚園

個人の部(敬称略)

【銀賞】元弘栄(木場町)、伊藤瑤子(矢沢町)

【銅賞】榎本好美(上本折町)、石原丈太郎(村松町)

※団体の部、個人の部の奨励賞、入選、努力賞は市ホームページで紹介しています。



認知症ケアマイスターの会 市民講座

とき 9月13日(金)13時30分～15時30分
ところ 市民センターセミナールーム
内容 講演「ひとりを生き抜く覚悟ー 老いの自立は知恵しだいー」(講師：春日キスヨ)。70歳以上の人にお勧めです。
参加費 無料
申し込み 9月10日(火)までにこまつもしセンター ☎20・0404
☎ 長寿介護課 ☎24・8168

こまつ食彩朝市 & 柿の葉寿司講習会

◎こまつ食彩朝市
とき 9月14日(土)8時～
内容 地元で採れた新鮮野菜、味噌、漬け物、惣菜などの販売
◎柿の葉寿司作り講習会
とき 9月14日(土)8時30分～
定員 20人(先着順)
参加費 1,500円(材料費込み)
持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具
ところ いずれもこまつ食彩工房(西軽海町)
申し込み 9月2日(月)からこまつもしセンター ☎20・0404
☎ 農林水産課 ☎24・8078

市民センター主催教室(10月～3月期)

教室名	定員	曜日	回数	時間	受講料
太極拳	30人	火曜日	16回	10:00～11:30	4,500円
カラオケ	72人	第2・4火曜日	12回	10:15～11:45	5,000円
謡曲	20人	第1・3火曜日	12回	13:30～15:00	3,500円
茶道	20人	第1・3水曜日	12回	13:30～15:30	4,000円
リズムダンス	20人	水曜日	18回	19:30～21:00	6,000円
健康体操	110人	木曜日	18回	10:00～11:15	4,000円
ソフトヨガB	12人	第1・3木曜日	12回	9:30～10:45	4,000円
編み物	25人	木曜日	18回	10:00～12:00	4,000円
総合書道A	30人	第2・4金曜日	12回	13:30～15:30	3,500円
総合書道B	30人	第1・3金曜日	12回	13:30～15:30	3,500円
ソフトヨガA	12人	第1・3土曜日	12回	13:30～14:45	4,000円

申し込み 窓口受付：9月7日(土)9時30分～(電話受付：10時30分～)。申込書に必要事項を記入し、9月20日(金)までに市民センター窓口まで。
☎ 市民センター ☎24・6101

行事・募集

国府公民館主催教室

◎陶芸教室
とき 造形：9月7日(土)、絵付け：10月26日(土)いずれも19時～20時30分
定員 10人(先着順)
参加費 3,400円(全2回分、材料費・受講料込み)
持ち物 タオル2枚
◎導ヨガ教室
とき 9月27日～12月13日の第2・4金曜日10時～11時(全6回)
定員 5人(先着順)
参加費 1,200円(全6回分)
ところ いずれも国府公民館
申し込み 国府公民館 ☎47・0342

こまつ市民大学 ボランティアスタッフ募集

講義準備など、市民の学び直しをサポートするボランティアスタッフを募集します。
対象 こまつ市民大学受講生
申し込み こまつ市民大学事務局(はつらつ協働課内) ☎24・8397

成人歯科口腔健康診査

受診期間 9月17日(火)～12月17日(火)
対象 4月2日～令和2年4月1日の間に20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、76歳※、80歳になる人 ※75歳ではなく、76歳になる人が対象です。
費用 700円
受診方法 9月上旬に送付する受診券を持参し、市内の指定歯科医療機関で受診してください。受診前に必ず歯科医療機関に電話でご予約ください。
☎ いきいき健康課 ☎24・8056

糖尿病教室

とき 9月19日(木)10時30分～11時30分
ところ 小松市民病院本館2階 よつぱかてこ保育園
内容 運動療法(理学療法士)、糖尿病とお薬(薬剤師)
参加費 無料
☎ 小松市民病院つながるサポートセンター ☎22・7111

認知症ケアコミュニティマイスター養成公開講座

とき 9月21日(土)10時～16時
ところ コミュニティスペースとんとんひろば(小馬出町35-1)
内容 講演「デンマーク発 納得の老後」など
参加費 無料
☎ NPO法人いのちにやさしいまちづくりぽぽねっと ☎23・7307 長寿介護課 ☎24・8168

小松市民病院 健康フェスタ2019

とき 9月29日(日)9時～12時30分
ところ 小松市民病院
内容 測定コーナー(肺年齢・血管機能・ヘモグロビンA1c・頸動脈エコー・内臓脂肪など)、医師などによる無料相談(健診結果持参可)、感染予防コーナーなど ※申し込み不要
参加費 無料
☎ 小松市民病院総務課 ☎22・7111

無料公証相談所の開設

とき 10月1日(火)～4日(金)、7日(月)いずれも9時～17時
ところ 小松公証役場(日の出町1-126 ソレアード2階)
内容 金沢地方法務局所属公証人が相続や遺言などの相談に答えます。
☎ 小松公証役場 ☎22・0831 あんしん相談センター ☎24・8070

医療・福祉

福祉コミュニケーション 市民体験講座

とき Aコース(手話・要約筆記)：10月6日(日)9時30分～12時 Bコース(点訳・音訳)：10月13日(日)9時30分～12時
ところ 第一コメセン
内容 障がいのある人もない人も互いに尊重し合う共生社会を目指し、障がいの特性に応じた、多様なコミュニケーションの方法を学びます。詳しくは市ホームページをご覧ください。
定員 各20人(先着順)
参加費 無料
申込方法 募集チラシの受講申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、FAXまたはメールで。
申し込み ふれあい福祉課 ☎24・8052 ☎23・0294 ｻfukushika@city.komatsu.lg.jp

市有地など売り払いのご案内(一般競争入札)

小松市と小松市土地開発公社が所有する土地を、一般競争入札(予定価格以上で一番高い価格で入札した人が購入)で売り払います。
入札日時・場所 9月17日(火)10時～ 市役所7階702会議室
申込期間 9月2日(月)～13日(金)
申込方法 入札参加申込書を管財総務課資産管理担当へ提出

物件番号	物件所在地	地目	地積	最低売払価格
①	安宅町ヲ142番1	ため池	66.00㎡	43万円
②	浮城町137番1ほか1筆	宅地	419.59㎡	1,600万円
		居宅	102.50㎡	
③	八幡町102番2ほか1筆	宅地	134.32㎡	382万円

①②は小松市所有、③は小松市土地開発公社所有
※物件の詳細及び諸規制については、市ホームページまたは管財総務課で事前に確認してください。
☎ 管財総務課資産管理・統計担当 ☎24・8026

くらし

いのちと心のキャンペーン 弁護士による相談会

◎「いのちと心のキャンペーン」展示
とき 9月9日(月)～13日(金)
ところ 市役所エントランスホール
◎弁護士による無料相談会(雇用、生活相談、多重債務など)
とき 9月13日(金)13時～16時
ところ 市役所1階(相談室を留意)
定員 6人(先着順)
申し込み 9月9日(月)までにいきいき健康課 ☎24・8161

行政書士無料相談会

相続、遺言、在留資格、契約、離婚協議書の作成、会社設立、農地転用など、各種許認可申請の手続きについて、様々な相談に答えます。
◎電話による無料相談会
とき 10月4日(金)～6日(日)いずれも10時～16時
電話 ☎076・268・9110(石川県行政書士会事務局)
◎面談による無料相談会
とき 10月5日(土)10時～16時
ところ アル・プラザ小松2階サービスセンター前
☎ 石川県行政書士会 ☎076・268・9555 あんしん相談センター ☎24・8070



カブッキーポイント対象事業
人のうごき
令和元年8月1日現在
人口 108,444人 (+132)
男 53,263人 (+84)
女 55,181人 (+48)
世帯 43,865世帯 (+168)
()は対前月の増減

	国保税	市県民税	固定・都計税	軽自動車税	介護保険料	後期保険料	下水道負担金	上下水道料金
9月	●			●	●			●

納付期限●9月30日(月)

vol. 53 **ごみナビ**
ごみダイエツ袋
引換ハガキを送付します

小松市指定ごみダイエツ袋引換ハガキ(令和元年下期分)を9月中旬に発送します。引換期限は、令和2年3月31日です。



せんてい 剪定枝・木くず特別収集
9月17日(火) 場所：市リサイクルステーション1号店(芦田町)
9月30日(月) 場所：市リサイクルステーション2号店(符津町)
☎ エコロジー推進課 ☎24・8069

60歳から始める 健幸力アップ講座

専門の講師による体力測定や筋力アップのための体操、健康づくりのための講話を行います。

とき 10月29日～12月10日の毎週火曜日9時30分～11時30分(全7回) ※11月26日は9時～11時

ところ 小松サン・アビリティーズ ※11月26日はダイナミック

対象 市内在住の60～75歳の人(昨年度参加していない人優先)

定員 30人(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料

申し込み 10月8日(火)までに長寿介護課 ☎24・8168

ジュニアダンス大会 出場者募集

せせらぎの郷紅葉まつりで行われるジュニアダンス大会に出場するチームを募集します。

とき 10月27日(日)10時30分～13時

ところ 里山健康学校せせらぎの郷特設ステージ

募集種目 ヒップホップ・ジャズ・チアダンスなど(器具を使うものは不可)

募集チーム メンバー全員が高校生以下の20チーム(先着順)

参加費 1チーム2,000円

そのほか 詳細はせせらぎの郷ホームページをご覧ください。

申し込み 9月30日(月)までにせせらぎの郷 ☎46・1919

小松商工会議所 各種検定

◎第217回珠算能力検定

試験日 10月27日(日)

ところ 小松商工会議所

受験料 1級：2,340円、2級：1,730円、3級：1,530円、4～6級：1,020円

申込期限 9月25日(水)

◎第43回福祉住環境コーディネーター検定(2・3級)

試験日 11月24日(日)

ところ 小松商工会議所

受験料 2級：6,600円、3級：4,400円

申込期間 9月10日(火)～10月11日(金)

申し込み 小松商工会議所 ☎21・3121

アビリンピック石川大会 (障害者技能競技大会)

出場選手を募集します。応援・見学も大歓迎です。

とき 10月6日(日)10時～14時

ところ 石川県職業能力開発促進センター(金沢市観音堂町へ-1)

競技種目 ワードプロセッサ、データ入力、オフィスアシスタントなど

参加費 無料

申し込み 9月6日(金)までに(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部 ☎076・267・6001

☎ ふれあい福祉課 ☎24・8052

聞こえに障がいのある人の生活教室

◎ハーバリウム体験講座

とき 10月7日(月)10時～12時

ところ 福祉の店「夢や」

対象 市内在住の間聞こえに障がいのある人やその家族

定員 15人(先着順)

参加費 800円(材料費)

申し込み ふれあい福祉課 ☎24・8052 ☎23・0294

親御さんのための結婚応援セミナー&良縁カフェ

とき 10月26日(土)第1部：13時30分～15時15分、第2部：15時20分～16時30分

ところ 市民センター

内容 第1部：親御さんのための結婚応援セミナー、第2部：良縁カフェ(お悩み相談会)

対象 独身の子を持つ親やその家族

定員 40人(先着順)

参加費 無料

申し込み 10月7日(月)までに(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団いしかわ結婚支援センター ☎076・255・1535

☎konkatsu@i-oyacom.net

☎ はつらつ協働課 ☎24・8397



大倉岳高原まつり& そば打ち体験

◎第33回大倉岳高原まつり

とき 9月29日(日)10時～15時

ところ 大倉岳高原スキー場

内容 丸太切り競争、バンドライブ、木工作体験、屋台、尾小屋鉱山資料館無料見学など

◎そば打ち体験参加者募集

とき 9月29日(日)10時～、11時30分～

ところ 大倉岳高原スキー場ロッジ3階

定員 各10組(先着順、1組4人まで)

参加費 1組500円

持ち物 エプロン、タオル

申し込み 9月20日(金)までに大倉岳高原スキー場 ☎67・1426

健脚推進ボランティア (指導員)養成講座

とき 10月3日～11月7日の毎週木曜日14時～16時(全6回)

ところ 第一コミセン

対象 講座修了後、自分のまちのいきいきサロンや校下などで体操指導のボランティア活動ができる人 ※既に多くの指導員が町内にいる場合は、調整させていただきます。

定員 20人

参加費 無料

申し込み 9月17日(火)までに長寿介護課 ☎24・8168

こまつ子どもスポーツ大学 (児童コース)

とき 10月5日～11月23日の毎週土曜日9時～10時30分、11時～12時30分(全7回) ※10月26日は除く

ところ 板津地区体育館ほか

対象 市内在住の小学1、2年生

定員 各30人(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料

申し込み 9月20日(金)までに(公財)北陸体力科学研究所 ☎47・1214

☎ 小松市まちづくり市民財団 ☎23・5961

障がい児親子水泳教室

とき 9月21日～10月19日の毎週土曜日9時15分～10時(全5回)

ところ 小松屋内水泳プール(幼児プール)

対象 以下を全て満たす人

●幼児(オムツをしていない)～小学生

●保護者同伴で保護者も入水できる親子 ●障害者手帳またはそれに準じた証明書を持っている人 ●水泳教室参加について医師の承諾を受けた人

定員 15組(先着順)

参加費 1組2,000円(全5回分、プール入場料を含む)

持ち物 水着、キャップ、ゴーグル

申し込み 9月9日(月)9時から小松市スポーツ協会 ☎23・5961(電話受付のみ)

剪定講習会

とき 9月24日(火)～26日(休)いずれも9時～16時(全3日間)

ところ シルバー人材センター

対象 市内在住の60歳以上の人 ※シルバー会員登録が必要

定員 10人(先着順)

参加費 無料

申し込み 9月13日(金)までにシルバー人材センター ☎47・2855

フローラルこまつ 花楽校(はながっこう)

①園芸まなび会

とき 9月18日(水)10時～11時

ところ 木場潟公園西園地展望休憩所

内容 秋植え球根についての講義

定員 20人(先着順)

持ち物 筆記用具

②花の育て方基礎講座

とき 9月27日(金)10時～11時

ところ 市役所7階会議室

内容 パンジーなど、春の一年草の植え替え準備と植え方

定員 30人(先着順)

持ち物 筆記用具

③にこにこ花壇教室

とき 10月7日(月)9時～10時

ところ 小松中央緑地(市役所前)

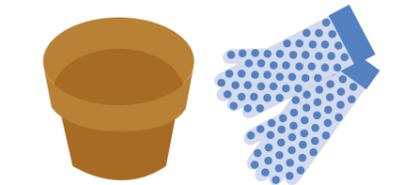
内容 種の収穫など園芸作業

持ち物 園芸はさみ、鎌、手袋(お持ちの人のみ)

そのほか 小雨決行。野外で作業しやすい服装で参加ください。荒天の場合は室内で園芸の講義を行います。

参加費 いずれも無料

申し込み ①は9月17日(火)、②は9月26日(木)、③は10月4日(金)までに緑花公園センター ☎24・8102



はつらつ講座受講生募集

講座名	開催日	時間	場所	定員	受講料など
日本画(全15回)	10月1日、8日、29日、11月5日、12日、19日、12月3日、10日、17日、令和2年1月7日、21日、2月4日、18日、25日、3月3日 いずれも火曜日	13時30分～15時30分	第一コミセン	20人	3,000円 (別途、材料費要)
陶芸(全15回)	11月7日～12月26日の毎週月・木曜日	10時～12時	九谷セラミック・ラボラトリー	15人	3,000円 (別途、材料費要)
〈おとこ塾〉 楽園レストランの 作り方(全5回)	①令和2年1月17日(金)、②1月20日(月)、③1月24日(金)、④2月10日(月)、⑤3月6日(金)	①10時～11時30分、②④10時～13時、③11時30分～13時30分、⑤10時～15時	第一コミセン	10人	1,000円 (別途、材料費要)

対象 市内在住の65歳以上の人

申込期限 9月20日(金)

申込方法 電話または窓口、FAX、メールで「氏名、電話、住所、地域活動・趣味」を伝えてください。先着順。

申込先 社会福祉協議会 ☎22・3354 ☎22・3364 ☎sawafure@komasya.com

賢い消費者になろう

消費せいかつ

VOL. 123

問い合わせ

あんしん相談センター ☎24・8071
消費者ホットライン ☎188

チケットの不正転売にご注意を!



※インターネット上で友人などと交流できるウェブサイトサービス

事例 ライブツアーチケットの抽選に外れ、転売仲介サイトから1万5千円で購入した。購入後に「チケット不正転売禁止法」が施行されたことを知り、転売チケットでは入場できないのではと心配になった。

トラブル回避のポイント

- ◆「代金を支払ったのにチケットが手元に届かない」、「チケットを発券しようとしたらすでに発券済みになっていた」など、チケットの不正転売に関する相談が寄せられています。
- ◆興行主により第三者への譲渡、転売が禁止されているチケットもありますので、転売チケットを購入する際は転売が禁止されていないかよく確認しましょう。

子育て&健康づくり

今月の Happy Smile ハッピースマイル

菫輪町 しおん
山本 獅恩くん (1歳)



健康づくりの相談・教室 予約制

- いきいき健康課 ☎24・8161**
- 保健師・管理栄養士による健康相談
とき 月・水・金曜日(祝日除く)13時15分～15時15分
ところ 市役所1階
- 心理相談員によるこころの相談
とき 9月12日(木)、10月10日(木)いずれも13時～または14時40分～
ところ 市役所1階
- 血管若返り運動教室
とき 9月18日(水)13時30分～15時
期間 6カ月(月1回)
ところ 第一コミセン
内容 自宅のできる筋力運動、有酸素運動、健診結果・運動効果の説明
対象 40～74歳で、平成29年度以降の健診結果が要指導、要医療の人
持ち物 健診結果、運動靴、飲み物、タオル、運動できる服装

母子の相談・教室

- すこやかセンター ☎21・8118**
- 育児相談
とき 9月2日(月)、10月7日(月)いずれも9時30分～11時
ところ すこやかセンター
- 両親学級 予約制
とき 10月18日(金)19時～21時
ところ すこやかセンター
内容 赤ちゃん人形を使つての抱っこやもく浴(お風呂の入れ方)体験、栄養士による食事の講話、妊婦体験ジャケット試着(希望者)
対象 妊娠中期ごろの妊婦とその夫
定員 18組(先着順)
持ち物 母子手帳、動きやすい服装
申し込み 9月18日(水)9時～

育児相談ダイヤル ☎21・0101

月～金曜日(祝日除く)8時30分～17時

休日・夜間医療情報

南加賀急病センター(小松市民病院南館1階併設)【小児科・内科】☎23・0099
月～土曜日:19時～22時30分 日曜日・祝日:9時～12時、13時～22時30分

発達支援講演会

とき 11月10日(日)13時30分～15時
ところ 市民センター小ホール
内容 「ありのまま・あるがままのはなし～あなたはあなたで あつていい～」ゲストスピーカー:Aju(大阪出身アーティスト)、サポートスピーカー:永浜明子(立命館大学准教授)
定員 180人(先着順)
申し込み 発達支援センターえぶりい ☎24・8434 ☎23・0294

第8回環境王国こまつ米食味コンクール出品者募集

栽培したお米の食味値を確認できるほか、入賞すると国際大会に無料で出品できます。
出品資格 市内に住所を有し、米づくりに取り組む農業者及び農業団体
出品品種 令和元年産コシヒカリ
そのほか 出品点数は何点でも可。詳しくは市ホームページをご覧ください。
申し込み 9月30日(月)までに農林水産課 ☎24・8078

市民相談

9/1 ▶ 10/10

※相談はすべて無料です。秘密は守られます。相談日はいずれも祝日を除きます。

	とき	ところ	問い合わせ
弁護士 (予約制1日5人) 同一案件 年1回限り	9/4,11,18,25,10/2,9 いずれも水曜日	あんしん相談センター 南部行政サービスセンター 駅前行政サービスセンター 第一コミセン	(予約先) もしもしセンター ☎20・0404 ※相談日の1週間前から予約可
	9/26(木)		
	9/3,17,10/1 いずれも火曜日		
	9/10,10/8 いずれも火曜日		
司法書士 (成年後見含む) (予約制1日6人)	9/20(金)	13時～16時	あんしん相談センター ☎24・8070
登記 (予約制1日4人)	9/13(金)	13時～15時	
クレサラ・多重債務 (弁護士相談)	9/13,27 いずれも金曜日※前日までに要予約	10時～12時	
	9/5,19,10/3 いずれも木曜日	13時～15時	
	9/10,10/8 いずれも火曜日		
くらし困りごと相談	9/26(木)	13時～15時	
	9/17(火)	13時～14時30分	
	9/2,10/7 いずれも月曜日	13時～15時	
行政書士	9/27(金)	13時～15時	
社会保険労務士	9/27(金)	13時～15時	
交通事故	次回は1/28(火)	13時～15時	

	とき	ところ	問い合わせ
消費生活	月～金曜日	9時～17時	あんしん相談センター ☎24・8070
DV・性暴力	月～金曜日	9時～17時	小松市パープルホットライン ☎24・8178
心配ごと	毎週土曜日	13時30分～15時30分	社会福祉協議会 ☎22・3354
結婚	毎週土曜日	13時30分～15時30分	社会福祉協議会 ☎22・3354
家族会介護	第3金曜日		
教育相談 不登校相談 発達相談	月～金曜日	9時～17時	教育研究センター ☎24・8124
	第1土曜日 9/7は休み	9時～12時	発達支援センターえぶりい ☎24・8434
	月～金曜日	9時～16時30分	小松みどり分校 ☎24・0103
	月～金曜日	9時～16時	やすらぎ小松教室(小松北高校横) ☎23・6669
小松こころの電話相談	毎日	13時～17時	小松こころの電話 ☎24・5556

市民相談年間カレンダーを市ホームページに掲載しています。

そのほか

7月の寄附(敬称略)

▽社会福祉へ 石崎和枝(河田町)
▽こども福祉基金へ (有)吉田運輸建設(島田町)、匿名1件

全国家計構造調査を実施します

全国家計構造調査は、世帯の所得や消費などの構造を明らかにすることを目的に行われる国の重要な統計調査で、全国約9万世帯が対象です。調査の結果は、年金や介護保険料の検討など、重要な政策に幅広く利用されています。調査の対象となった世帯には、調査員が訪問して調査書類をお届けしますので、回答をお願いします。
管財総務課 資産管理・統計担当 ☎24・8020

北陸新幹線工事に伴うJR小松駅東口広場の利用について

北陸新幹線工事に伴いJR小松駅東口広場が利用できなくなります。そのため、9月17日(火)から北陸新幹線小松開業まで、一般車の乗降場、送迎バス乗り場、タクシー乗り場が変わります。

ご不便をお掛けして申し訳ありませんが、ご理解の程よろしくお祈いします。

問い合わせ まちデザイン課
☎24・8100



サイエンスヒルズこまつイベント情報

観覧料：大人500円、
高校生以下250円



◆中秋の名月

○3Dスタジオ上映

とき 9月13日(金)19時～19時50分

ところ 3Dスタジオ

定員 120人(当日先着順) 参加費 観覧料

○スターウォッチング

とき 9月13日(金)20時～21時(曇雨天中止)

ところ 屋外 参加費 無料

◆プラネタリウム講座

○実験で楽しむ銀河鉄道の夜

とき 9月22日(日)11時～12時30分

講師 四ヶ浦弘

○二人の銀河鉄道 賢治と嘉内の青春

とき 9月23日(月)祝11時～12時30分

講師 高橋真理子

ところ いずれも3Dスタジオ

定員 各120人(事前申し込み、先着順) 参加費 観覧料



◆体験教室 参加には別途観覧料が必要です。小学3年生以下は保護者同伴でお願いします。

教室名	とき	対象・定員	参加費
① おもしろスライムをつくろう	9月1日(日)、15日(日)いずれも10時～11時、13時10分～14時10分	幼児以上 各20人	200円
② ピカピカの泥だんごをつくろう	9月7日(土)10時～11時、13時10分～14時10分	小学生以上 各20人	200円
③ かんたんクレープを作って食べよう	9月8日(日)、14日(土)、16日(月)祝いずれも10時～11時、13時10分～14時10分、14時40分～15時40分	幼児以上 各20人	200円
④ スイートポテトを作って食べよう	9月23日(月)祝10時～11時、13時10分～14時10分、14時40分～15時40分	幼児以上 各20人	200円

申し込み ①②は当日先着順、③④はヒルズホームページから

問い合わせ ひとつものづくり科学館 ☎22・8610



スマイル木場潟2019

同時開催 第32回木場潟公園まつり エンジョイエコまつり2019

「SDGs未来都市」に小松市が選定。これを機に「共創で目指す持続可能なこまつ」をテーマに開催します。「環境王国こまつ」と「水郷・木場潟」を満喫できるスマイル木場潟へ出掛けよう!

とき 9月22日(日)10時～15時 ところ 木場潟公園中央園地(雨天中止)

ステージ

■オープニング

緑の少年団による「未来へのメッセージ」披露や、バルーンリリースなどを観覧しよう。オープニング来場者に花苗をプレゼント(先着100人)。

時間 9時30分～10時

■第32回木場潟公園まつり

木場潟俳句会表彰、園児による楽器演奏、木遣り唄、獅子舞、木場音頭、野だてなど

時間 10時～15時

里まなび山あそび

緑や森を愛するキッズ(親子)向けの企画がいっぱい。里山の遊びを満喫しよう!

時間 10時～15時

内容 里山体験(苔盆景、竹細工、木工クラフト、木製キーホルダー)、ガーデニング・ワークショップ、展示コーナー、グルメコーナーなど



スマイル木場潟では、SDGsについて考えるきっかけづくりとなるブースを設け、来場者の皆さんをお待ちしています。
※SDGsとは・・・2015年に国連が定めた「持続可能な開発目標」

ほかにも、ローラースキーやドローン体験、カブッキーふわふわ、ミニ新幹線など、楽しい体験がいっぱい!



エンジョイエコまつり2019

自然・環境など、様々なブースを通じ、楽しみながら「エコ」について考えてみよう。

クイズラリー参加者にエコグッズをプレゼント(先着500人)。

時間 10時～15時



問い合わせ

エコロジー推進課 ☎24・8069

臨時駐車場、無料送迎バス

臨時駐車場(南加賀公設地方卸売市場)と会場を往復する無料送迎バスを15分間隔で運行します。

臨時駐車場利用者に花苗をプレゼント(先着100人)。

引換時間 10時～15時

引換場所 会場内の本部テント



問い合わせ スマイル木場潟実行委員会(農林水産課内) ☎24・8078

小松市プレミアム付商品券の対象者へ 9月1日より商品券の販売を開始します

【販売場所・日程】

市役所エントランスホール : 9月1日(日)～6日(金)
商工労働課(市役所2階) : 9月9日(月)～令和2年2月28日(金)
駅前行政サービスセンター : 9月1日(日)～11月30日(土)
南部行政サービスセンター : 9月2日(月)～30日(月)
第一地区コミュニティセンター : 9月1日(日)のみ

※対象者は国の制度により、子育て世帯や住民税非課税の人に限定されています。なお、住民税非課税の人は事前申請が必要です。商工労働課まで申請をお願いします。

問い合わせ 商工労働課 ☎24・8074



絵本のリレー/本陣記念美術館特別展

未来へ！絵本原画展

—まどをあけたら荒井良二—



『あさになったのでまどをあけますよ』(偕成社)2011@Ryoji Arai

自分の中にある子供の心を探し、絵本に表現し続ける荒井良二。革新的な手法で描くダイナミックな原画の迫力に触れることができます。



会期 **9月28日(土)~11月4日(月)**(休)

9時~17時(入館は16時30分まで)

ところ 本陣記念美術館

同時開催

入館料 一般300円、高校生以下無料、本陣記念美術館・宮本三郎美術館共通券500円
休館日 月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日

まるごと荒井良二

荒井良二に関するフォトコーナーやワークショップ、絵本販売を行います。
ところ 絵本館ホール夢の本棚
入館料 無料

◆新・美術館散歩

とき 10月5日(土)9時~16時30分

集合場所 本陣記念美術館

コース 本陣記念美術館、宮本三郎美術館、宮本三郎ふるさと館、砺波市美術館「安野光雅展」を鑑賞

定員 35人(先着順)

参加費 4,000円(入館料、昼食代込み)

申込期間 9月7日(土)9時~

申し込み 本陣記念美術館 ☎22・3384

本陣記念美術館 ☎22・3384

空とこども絵本館 ☎23・0033

問い合わせ

南部図書館

島町又43

☎43・1222

◎おはなし会「拍子木カチカチなれば
楽しいおはなしのはじまり～」

とき 9月22日(日)11時~

参加費 無料

※図書館・南部図書館共通のお知らせ

◎特別整理期間のための臨時休館

とき 9月24日(火)~10月3日(休)

図書館

丸の内公園町19

☎24・5311

◎大人のためのおはなし会

大人だからこそ身に染みる味わい深いお話の数々をお届けします。

とき 9月14日(土)11時~

参加費 無料

◎図書・雑誌リサイクル会

保存期間が過ぎた雑誌や市民の皆さんからいただいた本をお譲りします。

とき 9月21日(土)9時~

本陣記念美術館

丸の内公園町19

☎22・3384

◎企画展「あそびの芸花・香・茶…」

とき 9月16日(月)祝まで

◎ギャラリートーク

とき 9月7日(土)11時~、14時~

※9月17日(火)~27日(金)は休館(展示替え)

空とこども絵本館

小馬出町10-3

☎23・0033

◎9月の松居直コレクション

こどものとも24号「がんばれさるの
さらんくん」を紹介します。

◎よんでよんで

とき 9月23日(月)祝10時~16時

◎おはなし会「いろいろな生き物」

とき 9月23日(月)祝10時30分~10時50分

参加費 いずれも無料

宮本三郎美術館

小馬出町5

☎20・3600

◎企画展「絵画であそぼ！」

とき 9月16日(月)祝まで

◎学芸員によるギャラリートーク

とき 9月7日(土)11時~

◎特別展「第5回宮本三郎記念デッサン
大賞展—明日の表現を拓く—」

とき 9月28日(土)~12月15日(日)

※9月17日(火)~27日(金)は休館(展示替え)

宮本三郎ふるさと館

松崎町16-1

☎43・3032

◎企画展「おもひで~宮本三郎が子ども
もだった頃~」

とき 9月16日(月)祝まで

◎企画展「宮本三郎 History」

宮本三郎の初期から晩年の作品を、
作風の変遷に注目し紹介します。

とき 9月28日(土)~12月15日(日)

※9月17日(火)~27日(金)は休館(展示替え)

◎美術館でふるさとのお話会

「こたろうぎつね」「長者のよめとは
すのはな」などをお届けします。

とき 9月14日(土)14時~15時

参加費 お話会中入館無料

そのほか 事前申し込み不要

埋蔵文化財センター

原町ト77-8

☎47・5713

◎夏季特別展「海の道・陸の道~拠点
集落から加賀国府~」

とき 9月16日(月)祝まで

観覧料 一般100円、高校生以下無料

◎期間限定「あんぎん体験」

とき 9月30日(月)まで14時~15時30分
随時受付(所要時間約60分)

対象 小学生以上(小学2年生以下は保護者同伴)

参加費 無料

こまつ曳山交流館みよっさ

八日市町72-3

☎23・3413

◎殺陣パフォーマンス観てみよっさ!

刀を使ったパフォーマンスや舞を披露。
体験コーナーもあります。

とき 9月28日(土)14時~

出演 殺陣パフォーマンスユニット結

定員 60人(先着順)

参加費 無料

申し込み 9月5日(休)から

博物館

丸の内公園町19

☎22・0714

◎特別展「奥の細道330年 芭蕉とこまつ」
芭蕉の小松来訪とその前後を中心に、
関わった小松の人々やゆかりの地
小松の俳諧文化を紹介します。

とき 9月21日(土)~11月24日(日)

※9月2日(月)~20日(金)は休館(展示替え)

錦窯展示館

大文字町95-1

☎23・2668

◎企画展「九谷の競演—三代と九谷作
家たち—」

九谷焼の新たな表現を求め「彩釉磁
器」を生み出した三代徳田八十吉の作
品と、氏と交流のあった作家たちの作
品を展示します。

とき 9月14日(土)~11月24日(日)

※9月2日(月)~13日(金)は休館(展示替え)



カブッキーポイント対象施設：
博物館、本陣記念美術館、宮本三郎
美術館、埋蔵文化財センター

尾小屋鉱山資料館

尾小屋町カ1-1

☎67・1122

◎尾小屋鉄道開業100年企画展「追憶
尾小屋鉄道」

大正8年の開業から100年。懐かしの
尾小屋鉄道を振り返ります。

とき 11月26日(火)まで

小松文化の祭典 リードこまつ2019

市内で活動する文化団体の皆さんの発表や作品などをお楽しみください。

開催日	イベント名	会場	主催団体名
9月8日(日)	白楊モダンダンス研究会第68回発表会	こまつ芸術劇場うらら大ホール	白楊モダンダンス研究会
9月29日(日)	令和を祝う民謡のつどい	粟津演舞場	民謡 山本会
10月6日(日)	第19回 後世に伝えようふるりの民謡発表大会	市民センター大ホール	小松郷土民謡会
10月10日(木)~13日(日)	小松市書道協会会員展	市民ギャラリーフレ	小松市書道協会
10月19日(土)	第63回小松市邦楽舞踊大会	こまつ芸術劇場うらら小ホール	小松市邦楽舞踊協会
10月19日(土)	秋の吟行会	公会堂	小松俳文学協会
10月27日(日)	第43回こまつ民謡まつり	公会堂大ホール	小松市民謡連合会
10月30日(水)~11月8日(金)	第55回小松市菊花展	小松駅西市民広場	小松市菊花協会
11月2日(土)	第28回こまつ合唱の祭典	市民センター大ホール	小松市合唱協会
11月3日(日)祝	2019プラスフェスタ コマツ	公会堂大ホール	小松市吹奏楽協会
11月10日(日)	第3回小松市小学生将棋大会	公会堂	日本将棋連盟白山支部小松
11月10日(日)	小松能楽大会	こまつ芸術劇場うらら小ホール	小松能楽会
11月23日(土)祝	女声合唱団いちょうの会30周年記念演奏会	市民センター大ホール	女声合唱団いちょうの会
11月24日(日)	小松市民吹奏楽団第50回定期演奏会	公会堂大ホール	小松市民吹奏楽団
11月30日(土)	混声合唱団コール・サンガ 第10回定期演奏会	こまつ芸術劇場うらら大ホール	混声合唱団コール・サンガ
11月16日(土)~17日(日)	小松文化の祭典リードこまつ2019総合部門	こまつ芸術劇場うらら	小松市文化協会

問い合わせ 小松市文化協会 ☎22・4111
観光文化課 ☎24・8130

すばらしき仲間たち

大自然から広がる美しいハーモニー 大杉ミュージカルシアター



大杉中町にある劇場を中心に、国内外で幅広く活動する大杉ミュージカルシアター(以下、OMT)は、今年設立25周年を迎え、約40人のメンバーが10月の定期公演に向けて準備を進めています。

「OMTの魅力は、一人ひとりが自分の個性を発揮し、切磋琢磨し合っているところです。様々な人との交流が刺激になり、自分の成長にもつながっています」と話すのは、約20年キャストを務める山戸和代さん。キャストだけでなく、衣装・音響・振り付けなど、スタッフみんなで知恵を出し合いながらより良い舞台を作り上げています。

今年の定期公演で主役に抜擢された奥ノ矢玲麻さんは、歌と踊りが大好きな小学3年生。「頑張ってセリフを覚えて、本番は元気いっぱいに歌いたい」と目を輝かせながら意気込みを語ってくれました。

演出・脚本を手掛けるガート・ウエスタハウトさん(金城大学短期大学部教授)は「ミュージカルを見たことのない人にもぜひ見に来てほしい。そこから新しい交流が生まれることを期待しています」と笑顔いっぱい。皆さんも大杉までのドライブを楽しみながら公演に足を運んでみては。

◎OMT25周年記念展

とき 9月7日(土)10時～19時:展示会、19時～:25周年記念コンサート、8日(日)10時～17時:展示会、13時～:公開稽古

ところ 松雲堂(龍助町27) 入場料 無料

◎第25回定期公演 夢見茶屋

とき ①10月6日(日)、12日(土)、13日(日)、14日(月・祝)いずれも11時～、15時～(12日は15時～、19時～)、②10月26日(土)14時～(各約1時間30分)

ところ ①大杉中町劇場(大杉中町モ78)、②町民文化館(金沢市尾張町1-11-8)

チケット料金 大人800円(当日1,000円)、大学生以下500円(当日600円)、3歳以下無料

申し込み・問い合わせ 大杉ミュージカルシアター ☎090・1637・4560



●ふるりの民謡発表大会

先人達より受け継がれてきたふる里小松の民謡と日本各地の民謡を踊りと共に発表します。時10月6日(日)12時開演 場小松市民センター大ホール 費無料 問上杉宅 ☎21・1364

●第18回石川の伝統工芸体験学習

時10月12日(土)14時～ 場ゆのくにの森 対市内小学4年生 定先着150名 費本人無料(同伴者入場200円) 問小松ロータリークラブ ☎24・1340 ※各小学校配布の申込書で9月25日までに申し込み

●更生保護70周年記念 映画上映会

映画「君の笑顔に会いたくて」時10月17日(木)①14時～、②18時～ 場小松市民センター 対小学生～一般 費1,100円、高校生以下無料 問映画上映実施委員会小松能美保護司会 福田 ☎46・5105

●ピラティス(腰痛・肩こり予防体操)

毎週1回の教室。まずは1回体験からご参加下さい。時(月・火)・(木)いずれも9時30分～、13時～、14時15分～(各60分) 場小松市武道館 費1回750円 問新保ともみ ☎090・1631・8474

●簡単!優しいリンパヨガレッスン♡

肩こり・腰痛・ひざの痛みに悩んでませんか?運動嫌いの人にこそおすすめ!初めての方も♡ 時毎週火曜10時30分～(60分) 場末広プール2階 費750円 問打田 ☎090・9440・7201(予約不要)

●フードドライブにご協力ください

台所に眠っている食料品はありませんか。皆様の善意を恵まれない子供達や必要としている人に届けます。時毎月第1土曜日(9月は7日)10時～14時 場第一コミセン 問半田 ☎090・2831・7628

●ややのいえ 便秘相談(要予約)

◎赤ちゃんの便秘相談 時毎週月曜(祝日は除く)10時～12時 ◎妊婦さんの便秘相談 時毎週火曜10時～15時 対親子 持母子手帳、タオル 費500円 場・問ややのいえ ☎48・4988 ☎48・4977

※しみんの広場は営利・宗教・政治を目的としない市内の団体に紙面を提供するもので文責は各団体にあります。

●燦の会写真展

時9月26日(木)～29日(日)10時～17時 最終日16時まで 場こまつ芸術劇場うらら催事場 問燦の会 酒井紘一郎 ☎090・3762・3288

●満開のコスモス高原を歩く

尾小屋鉱山資料館や大倉岳スキー場コスモス高原等をウオーキングします。時9月29日(日)8時40分 場西俣キャンプ場駐車場 費500円 問西川勉 ☎46・1140

●令和を祝う民謡のつどい

粟津温泉の伝統的建物「粟津演舞場」で、全国の民謡唄と踊りを披露します。時9月29日(日)13時～15時 場粟津演舞場(井口町) 費無料 問民謡山本会 山本 ☎65・1644

●秋の鞍掛山環境整備ボランティア活動

トンボの楽園の整備活動 時10月5日(土)9時30分～11時30分 場トンボの楽園(鞍掛山第二駐車場集合) 対一般 定40人 費食事の必要な方は700円 持カマ、手袋 問山下豊 ☎090・5680・1548

●秋の苑遊会

イベント・模擬店など盛り沢山!どうぞお越し下さい 時10月5日(土)10時30分～14時40分 場小松陽光苑 対どなたでもご参加下さい 問小松陽光苑 滝岡 ☎46・1224 ☎46・1308

●小松市最高峰の大日山に登ろう

時10月6日(日)7時30分～15時頃 ※雨天中止 場旧大杉青年の家7時30分集合 定20人 費無料 持屋食、飲料、嗜好品、防寒具など 時9月21日(土)20時までに小松市山岳協会 橋 ☎21・1132

●婚活♡ランチorスイーツパーティ

時10月6日(日)①11時30分～②15時～ 場コッコロ 対①38才までの独身の方②45才までの独身の方 定男女各12名 費①男4,000円女3,000円②男3,500円女2,500円 問こまつNPOセンター ☎46・6661

●八十山雅子・和代秋展

時11月24日(日)まで※毎週月・火曜日(月曜日が祝日の時は水曜日)休館 場八十山雅子・和代美術館 費200円(高校生以下無料) 問井上 ☎46・3458

しみんの広場



市民の皆さんによる催しや活動を紹介するコーナーです。イベント募集や仲間づくりなどにご活用ください。

掲載希望の人は「広報こまつ しみんの広場掲載ガイドライン」を確認の上、掲載月の前月1日(閉庁の場合は前日)までに広報秘書課に申請書を提出してください(郵送・FAX・Eメール可)。ガイドライン及び申請書は市ホームページからダウンロードできます。

●古民家deJAZZin苔の里 #5

大隅寿男カルテットのCOOLな演奏と安富祖貴子のDEEPな歌に浸る里山の秋祭 時9月15日(日)受付17時30分～、開演18時～ 場ウィズダムハウス(日用町寅21) 費5,000円 問苔の里 ☎090・7083・6969

●しあわせのいえ

◎子育てはつび〜る一む糸布おもちゃ作り『おばあちゃんち』時9月19日(木)10時～14時 費無料 ◎フリマしあわせまつり 時10月5日(土)10時～15時 費入場無料 問しあわせのいえ ☎47・0309

●石の彫刻体験・滝ヶ原の石を使って

石の彫刻を楽しもう。時9月21日(土)9時30分～11時30分 場里山自然学校こまつ滝ヶ原 対小学生～一般 定20名 費3,000円(食事必要な方は別途700円) 問山下豊 ☎090・5680・1548

●水彩画教室あらくさグループ展

時9月21日(土)～23日(月)10時～17時(最終日16時まで) 場松雲堂 問大谷 ☎090・9364・4167

●里山食堂in滝ヶ原

里山食堂を楽しもう。時9月21日(土)、10月5日(土)いずれも11時30分～13時 場里山自然学校こまつ滝ヶ原 定40人(要予約) 費700円 問里山自然学校こまつ滝ヶ原 山下信子 ☎65・2376

●声に出す日本語・朗読を楽しもう

朗読に興味のある方、大好きな絵本、おすすめの本を持ちより交流を兼ねて詩や絵本、小説を楽しみませんか 時9月24日(火)14時～16時 場・問まちかふえかまくら(今江町2-434) ☎090・7082・2984

●こまつの杜 理科&ものづくり教室

理科教室『つかめる水をつかもう!』時9月7日(土)9時30分～11時45分 場こまつ杜2階教室 対小学1～6年生 定先着16名 費無料 問幸田 http://www.komatunomori.jp/

●ART978前多カフェ@安宅まつり!

9月8日限定!前多カフェ 作家作品販売他、楽器演奏等盛り沢山 時9月8日(日)10時～17時 場前多邸(安宅町ヨ106) 駐車場は安宅漁港にどうぞ 費入場無料 問村本 ☎090・7749・7133

●白楊モダンダンス研究会68回発表会

第1部「小品集」第2部「形なきもの」第3部「輝くために」市民の皆様へ新作のモダンダンスをご披露致します 時9月8日(日)14時開演 場こまつ芸術劇場うらら大ホール 費入場無料 問勝木 ☎22・0268

●第50回サンフォトクラブ写真展

時9月14日(土)～16日(月)10時～17時 最終日16時まで 場市民ギャラリーフレ 問サンフォトクラブ事務局 酒井紘一郎 ☎24・3520

●第4回得する街のゼミナール開催!

市内31店の店主が講師となり、専門的な知識や情報を無料で伝えるお得なゼミです。時9月14日(土)～10月13日(日) 費受講料無料 問こまつまちゼミ(実)竹本 ☎21・3121 詳細は小松商工会議所HP掲載

「市民ポータルサイト勸進帳」もご利用ください
<http://kanjincho.jp/>